DESIGN MUSEUM JAPAN 展

集めてつなごう 日本のデザイン

2024

【北海道】竹谷隆之
【秋田県】小池一子
【山形県】名久井直子
【愛知県】片岡真実
【滋賀県】永山祐子
【愛媛県】永積 崇

2024年
5月16日（木）～
5月26日（日）

10:00～18:00（金曜日は20:00まで）
※入場は閉館の30分前まで
※5月16日（木）は14:00開場
※21日（火）休館

国立新美術館 3階 展示室3B
東京都港区六本木7-22-2　入場無料

【主催】NHKプロモーション、独立行政法人日本芸術文化振興会、文化庁　【共催】NHKエデュケーショナル
【協力】一般社団法人Design-DESIGN MUSEUM　【問合せ】ハローダイヤル　050-5541-8600
【同時開催】（ロンドン展）2024年5月15日（水）～9月8日（日）　ジャパン・ハウス ロンドン（イギリス）

DESIGN MUSEUM JAPAN展 2024
集めてつなごう 日本のデザイン

「DESIGN MUSEUM JAPAN」とは

NHKでは、2020年1月から「デザインミュージアムをデザインする」（Eテレ）という番組を制作し、第一線で活躍するクリエーターたちに「日本にまだないデザインのミュージアムをあなたが作るなら、どんなものを作りますか？」と問いかけてきました。
その答えの中から、「日本各地に点在する、素晴らしい〈デザインの宝物〉を所蔵する館や組織をネットワークし、その集合体を〈デザインミュージアム〉と呼ぶ」というアイデアが浮かび上がってきました。日本全体が〈デザインミュージアム〉になるといい、という提案です。
「DESIGN MUSEUM JAPAN」は、その提案を指針に、現代のクリエーターたちと全国で〈デザインの宝物〉を探し、それらを番組や展示を通してネットワークして、日本全体にひとつの〈デザインミュージアム〉を浮かび上がらせようとする取り組みです。
日本中の多くの人に、〈デザイン〉は、実はわたしたちのまわりにあふれていて、日々の暮らしに豊かさや活力を与えていることに気づいていただくこと。そして、今はまだ存在しない日本の〈デザインミュージアム〉の姿についての、ひとつの提案になればと願っています。

アクセス
東京メトロ千代田線乃木坂駅／青山霊園方面改札 6出口（美術館直結）
東京メトロ日比谷線六本木駅 4a出口から徒歩約5分／都営地下鉄大江戸線六本木駅 7出口から徒歩約4分／＊美術館に駐車場はございません。

これまでに19地域で行ってきたリサーチ。この展覧会では最新のリサーチ、2023年度の6つの〈デザインの宝物〉を中心に展示を構成します。

6人のクリエーターと、各地で探した〈デザインの宝物〉について

Photo by Keiko Takeya

竹谷隆之（造形作家）
「漁船の化粧板」
船に刻まれた漁師の心意気（留萌／北海道）

Photo by Taishi Hirokawa

小池一子（クリエイティブディレクター）
「西馬音内盆踊り衣装」
時を超える衣装の記憶（西馬音内／秋田県）

Photo by Sayuki Inoue

名久井直子（ブックデザイナー）
「古代の糸 世界最先端の糸」
雪国・糸作りのデザイン（鶴岡・寒河江／山形県）

Photo by Akinori Ito

片岡真実（キュレーター／森美術館館長）
「すだれレンガ 電らん管」
時代が求める陶器を生む町（常滑／愛知県）

永山祐子（建築家）
「野面積みの石垣」
戦国の石垣・自然石と向き合う（大津／滋賀県）

永積 崇（音楽家）
「こて絵」
左官たちが伝えた遊び心（内子／愛媛県）

WEBサイト
https://design-museum-japan.jp/
これまでのリサーチした地域の情報や動画などを掲載しています

JAPAN CULTURAL EXPO 2.0